

The Forsyth Institute に 研究留学して

大学院口腔科学教育部 歯科保存学分野 博士課程 4年

進藤 智 (しんどう さとる)



研究所近くのオイ
スターバーにて
(左が著者)

バード大学の学生が研究のために出入りしていました。河井研究室にもハーバードの大学院生が数人在籍しており優秀な方たちばかりでした。そんな環境で研究に従事することができたことでもとても刺激的な毎日を経ることができました。

河井研究室では歯周病やビスフォスフォネート関連顎骨壊死(BRONJ)の発症のメカニズムを解明するために、骨と免疫担当細胞との関連性に着目した骨免疫の観点から様々な研究を行っていました。私が主に担当した研究として、神経回路の形成や免疫細胞の調節に関与しているセマフォリン4Dや、関節リウマチの滑膜中に発現しているといわれているシトルリン化ビメンチンなどのタンパク質に着目した、歯周病による骨吸収のメカニズムの解明や骨再生を目指した基礎的研究を行っていました。

私はもともと海外留学がしたいという理由で学部生のころに大学院進学を決めました。大学院進学後は卒業したら留学できるように

にと思い、研究や臨床に従事していました。その結果、日本学術振興会特別研究員DC2の採用が決まりました、その後すぐに留学が決まりました。英語の勉強は後回しにしていたし、研究の知識にも自信がない状態でしたが、大学院進学を決めたときの夢だったので、迷いはありませんでした。帰国後の今では、1年でこんなに変わるのかなと思えるくらい、研究が楽しいです。

大学院生の中に海外で研究できたことは、自分の中で大きな財産となりました。大学院卒業後も、今回得ることができた知識、経験を活かせる環境に身を置きたいと考えています。また、今回のような自分の体験を聞いて、海外留学を目指したいと手を挙げる学生が少しでも増えることを願っています。

最後に、今回留学する機会を与えてくださった歯科保存学分野の松尾敬志教授、細川義隆先生、細川育子先生をはじめとした医局の先生方、フォーサイス研究所の河井敏久先生をはじめとした研究者の方々へ厚く御礼申し上げます。



ラボメンバーと研究所内でのパーティーにて



研究所から望むボストン市内

What's happening?

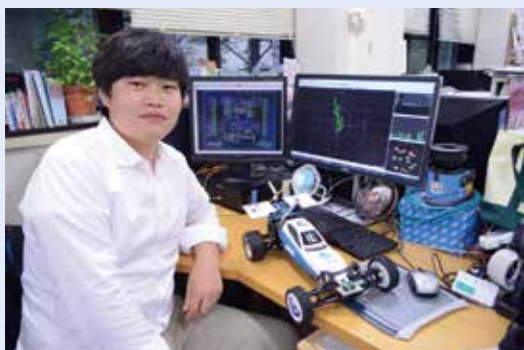


「未来に向かって一步一步」 私の徳島大学生活記

留学生
滞在記

大学院先端技術科学教育部 博士後期課程2年

李 熙珍 (イ・ヒジン) [韓国]



研究中の自立走行ロボットと一緒に

2012年、徳島大学の修士課程を修了して韓国の自動車関係の企業に入社し、社会人として3年間を過ごしてまた戻ってきた徳島大学。社会人の経験があったからかもしれないが、指示を受けてやる仕事ではなくて自分がしたいと思う研究を思い切りできることが、大学の楽しさです。特に研究を続けて何かを完成させたり実験が成功したりすると、「やった！」という達成感が得られます。それが大学の生活で感じられる意味ある楽しさではないかと思えます。

徳島大学での生活で 楽しかったこと

2012年、徳島大学の修士課程を修了して韓国の自動車関係の企業に入社し、社会人として3年間を過ごしてまた戻ってきた徳島大学。社会人の経験があったからかもしれないが、指示を受けてやる仕事ではなくて自分がしたいと思う研究を思い切りできることが、大学の楽しさです。特に研究を続けて何かを完成させたり実験が成功したりすると、「やった！」という達成感が得られます。それが大学の生活で感じられる意味ある楽しさではないかと思えます。

徳島大学での学習や研究に 対する期待

私が所属している安野研究室は、他の研究機関や大企業と比べても負けないほどの良い施設や装備として環境が構築されています。また研究に必要な部品なども十分に用意されているので、快適な環境で研究を続けています。現在私は衛星測位ベースの自立走行システムを研究しています。これは、最近盛り上がりつつある自動運転自動車の一部の研究です。安野研究室からの十分な研究支援を原動力として、もっと研究に集中し、できるだけ早く研究成果を出し、自身はもちろん、安野研究室の価値も一緒に引き上げたいです。これからも、私と私の研究を信頼してくださり、支援してくださるようお願いしたいと思います。

留学終了後の将来の夢

博士課程の修了後は、韓国に戻り自動車の新技術を研究している研究所に就職したいと考えてい

サイエンス教室で
子供たちと一緒に



鳴門公園で研究室
の皆と一緒に



と国家間の研究協力が必ず求められるでしょう。私は韓国と日本の間に立って、もっと緊密なコミュニケーションができるように、協力関係をリードしたいと思います。そして研究のときも働いているときもいつも私をサポートしてくれる妻と共に、幸せな人生を作りたいと思います。